

蟹江町議会防災建設常任委員会会議録

招集日時	令和6年6月12日（水）午後1時30分			
招集場所	蟹江町役場 3階 協議会室			
出席委員	委員長	吉田正昭	副委員長	佐藤 茂
	委員	志治市義	委員	加藤裕子
	委員	富田さとみ	委員	伊藤俊一
	委員	水野智見		
欠席委員	なし			
会議事件 説明のため 出席した者	町長	横江 淳一	副町長	加藤 正人
	消防長	竹内 豊	消防本部長 総務課長	三谷 克利
職務のため 出席した者	議長	水野 智見	議事局長 事務局	萩野 み代
	書記	荒木 慎介	主 事	大河内 里帆
付託事件	議案第37号 輸送車購入契約の締結について			

○委員長 吉田正昭君

皆さん、こんにちは。

防災建設常任委員会を開催しましたところ、定刻までにご参集いただきありがとうございます。

本日は、付託案件の審査終了後に、理事者退席後、所管事務調査についての打ち合わせを行いたいと思いますので、ご協力お願いいたします。

定足数に達していますので、ただいまから防災建設常任委員会を開会します。

本委員会に付託されております案件は1件であります。慎重に審査をお願いしたいと思います。

審査に先立ち、横江町長より挨拶をお願いいたします。

○町長 横江淳一君

改めて、皆さん、こんにちは。

防災建設常任委員会の開催の前に一言だけご挨拶を申し上げたいと思います。

午前中にも総務民生常任委員会でもお話をいたしました、なかなか梅雨入りが遅れておるようでありまして、今日はまた真夏日になるようなことを言っております。天候が大変不純な中、月日はどんどん過ぎていくわけでありまして、大きな災害がなければいいなということをつつも思う日々であります。

今日、案件は1件でありますけれども、大変重要な案件でございますので、慎重審議のほどどうぞよろしくお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします。

○委員長 吉田正昭君

ありがとうございました。

これより議事に入りますが、質疑、答弁につきましては、努めて簡潔明瞭にされるようお願いいたします。

なお、議事整理上、発言は委員長の許可を得てからにさせていただくよう、よろしくお願いします。

議案第37号「輸送車購入契約の締結について」を議題とします。

提案説明は済んでおりますが、補足説明はございますか。

○消防本部総務課長 三谷克利君

消防本部総務課長の三谷です。よろしくお願いします。

納車の時期について、皆様にご報告いたします。

納車の時期についてなんですけれども、議会の初日に、納期、遅延はないと私のほうで答弁をさせていただきましたけれども、6月11日、昨日なんです、契約業者と私どもの担当者で打ち合わせをやったんですが、その場において契約業者のほうから、日野自動車に今回の輸送車と同じシャーシのオーダーが殺到しているということで、年内にそのシャーシが契

約業者に入れば来年3月27日の納期限には間に合うことだそうですが、もし年内にそのシャーシが契約業者に入らなければ、間に合わない恐れがあるという状況が判明いたしましたので、この状況を取り急ぎ議員の皆様にご報告させていただこうと思い、発言させていただきました。

以上となります。

○委員長 吉田正昭君

ありがとうございます。

補足説明が終わりましたので、直ちに質疑に入ります。

何かありませんか。

ちょっといいですか。

○副委員長 佐藤 茂君

はい、それじゃ、代わって……。

(委員長、質疑するため議事進行を副委員長に預ける)

○委員長 吉田正昭君

業者指名選定調書で、実は、ちょっと気になっちゃいまして、4番の日本機械工業株式会社がマイナスに印ですかね、これ……、ごめんね、ちょっと先ほど気がついちゃったもので、この件に関して、マイナスっていうことはある、ない、記載ミスですか。

○消防本部総務課長 三谷克利君

委員長の質問にお答えさせていただきますが、これは、私どもも業者を選定するときに、総務課財政係が格納している業者選定一覧というのがありまして、そこから業者のID番号をピックアップすると、このような資本金と直前決算の年間売上高というのが自動的にピックアップされてきておりまして、なぜマイナスかということに関しては、私はちょっと分からないという回答になりますけれども……。

以上です。

○委員長 吉田正昭君

ありがとうございます。

多分、記載ミスなのか何かだと思います。資本金がマイナス約2,300万円ということはちょっと考えられんもので、提出するときに一応目を通していただくように、直前になって私も見つけたので申し訳ないんですけども、よろしくお願いします。

(副委員長、議事進行を委員長に返す)

○委員長 吉田正昭君

他にありませんか。

もう一ついいですか。

(委員長、質疑するため議事進行を副委員長に預ける)

○委員長 吉田正昭君

今回の輸送車は、乗員は3人ですよ。消防署へ視察に行ったときに、これを買換えですよという消防車の買換えですよ。主動する消防車は大体6人乗りでしたよね。が主ですよ。消防団の車なんですけれども、あれも、現在、私たちが団員のときは3人で後ろにぶら下がったんですけれども、今は6人乗りで、安全面はなっていると思うんですが、消火活動には、例えば火災によって違うんでしょうけれども、大体6人で出て、ポンプを延ばしてすれば、大体現場の消火活動はできるもんなんじゃないかな。

○消防本部総務課長 三谷克利君

ただいまの委員長のご質問にお答えさせていただきます。

委員長も消防団をやられていたということで、ご存じだと思いますけれども、小型ポンプ操法も5名で1組でやります。火災についての活動については、人数が多ければ多いほどやはり有利になりますので、乗車定員が6名となっておりますので、小型ポンプ操法を使用し、その消火活動ということに関しましては6名で可能といったことになります。

以上です。

○委員長 吉田正昭君

これで、本部のポンプ車、消防車両の買換えは進んできたと思うんですが、消防団のポンプ車両の買換えという予定なんかはどうなんですかね。やっぱり15年か20年に1回ずつ買換えていっていると思うんですが、予算の関係もあるし、その辺がどうかなと思ってちょっと聞くんですが。

○消防本部総務課長 三谷克利君

委員長の質問にお答えいたします。

昨年度に、須西分団の車両、こちらのほうを更新させていただきまして、これで8つの本部、一巡いたしました。その一巡の年数なんですけれども、18年経過した車両を更新するという消防本部のほうで計画をしておりますので、その次となりますと、令和8年度に本町北分団、こちらが更新の年度になってございます。8年度から4年連続続けて本町北、その次に学戸北、学戸南、新蟹江西、この順で更新を考えてございます。

以上です。

○委員長 吉田正昭君

ありがとうございました。

消防団の車両というのも重要視、たまたま今回輸送車ということなんですけれども、本部のほうとしては、消防団のポンプ車両も大事かなと思ったものでちょっとお聞きしました。よろしくお願いします。

(副委員長、議事進行を委員長に返す)

○委員長 吉田正昭君

他にありませんか。

○委員 富田さとみ君

失礼いたします。

ちょっとお尋ねいたしますけれども、よく分からないんですが、もし間に合わなかった場合ということを先ほどおっしゃいましたけれども、この金額でまた次のときにもということになるのでしょうか。そのところだけちょっと分からなかったのです。

○消防本部総務課長 三谷克利君

富田議員の質問にお答えいたします。

間に合わなかった場合なんですけれども、今年度も、実は、令和5年度にポンプ式救助工作車、こちらのほうも納期遅延がございましたので、契約金額そのままを令和6年度に繰り越してございます。ですので、今回、もし輸送車も間に合わないという状況になりましたら、恐らくですけれども、翌年度に繰り越すということになるかと思えます。

以上です。

○委員 富田さとみ君

ありがとうございます。

○委員長 吉田正昭君

他によろしいですか。

(発言する者なし)

それでは、他に質疑がないようですので、以上で質疑を終結します。

これより討論に入ります。

先に原案に反対者の発言を許します。

(発言する者なし)

討論がないようですので、討論を終結して原案のとおり決することにご異議はありませんか。

(異議なしの声あり)

ご異議なしと認めます。したがって、議案第37号「輸送車購入契約の締結について」は、原案のとおり決定いたしました。

以上で、本委員会へ付託されました案件は全て終了しました。

なお、委員長報告の作成については、私にご一任願います。

これで防災建設常任委員会の審査を終わります。

ありがとうございました。

(午後1時41分)

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

蟹江町議会防災建設常任委員長

吉 田 正 昭

蟹江町議会防災建設常任委員会副委員長

佐 藤 茂